

特集 **国と企業の関係** “国家の関与”を背負い込んだ**東芝再建劇**の今後

財界

ZAikai
a Japanese business biweekly

国内損保首位を踏み台に
生保、介護、海外事業をどう拡大?
SOMPO HD・櫻田謙悟
「保険事業の主役は人」論

夏季特大号
2017 **7/4**

◎インタビュー
信越化学工業会長
金川 千尋
経営共創基盤CEO
富山 和彦

アクセシブル・**程近智**の**「混迷の時代を生き抜くには**
メイド・ウィズ・ジャパンの考え方で」

国と企業の間をどう考える? 保護主義、テロ、格差問題が台頭する中――

本誌主幹
村田 博文

生団連会長
(ゼンショーホールディングス
会長兼社長)
小川 賢太郎
撮影 齊田 勲



分なりの目標を決めていました。1年で一流クラブのナンバーワンになり、3年で雇われママ、5年で自分のお店を持つと。お陰様で努力の甲斐もあり、19歳でナンバーワンに

なることができました。池田 見た目がきれいとか可愛いというのは当然だと思いますが、ナンバーワンになれたのは何が理由だと思っていますか。

「粋な人は感謝の気持ちを忘れない。他人に対するちょっとした気配りができるかどうかで大きな差がつく」

東京皮膚科・形成外科総院長 銀座「クラブ由美」オーナーママ

池田欣生 × 伊藤由美

撮影 初沢亜利

プロフェッショナル対談第3弾の今回は、東京・銀座の一流クラブ「クラブ由美」オーナーママの伊藤由美さんが登場。バブル崩壊やリーマン・ショックといった時代の荒波を乗り越え、栄枯盛衰の激しい銀座で35年もトップクラブを続けられる理由は何なのか。美容医療業界の発展に尽力してきた池田氏との異色対談――。

ダメになるのも自分次第 成功するのも自分次第

――伊藤さんが東京・銀座で一流クラブ「クラブ由美」をオープンして35年目になりますね。まずは銀座で働くようになったきっかけから話してもらえますか。

伊藤 高校3年生当時、名古屋の進学校に通うわたしは、林芙美子の自叙伝的小説『放浪記』に感銘を受け、自立心が強く芽生えはじめておりました。いつしか銀座の「カフェ」で働き、自分の力で生きてみたいと……。そんな矢先、たまたま美

容院で偶然手にした週刊誌で、「銀座で働く女性たち」という特集を目にしました。

その後、父の書斎でそのクラブのマッチ箱を見つけ、すぐに電話をかけていました。「そちらのお店で働きたい」と。そうと決めたら早速、翌日には小さな鞆ひとつ抱えて東京行きの夜行バスに飛び乗っていました。ここからわたしの銀座物語が始まりました。

ただ、儚い夢物語は1週間で終わりを告げ、名古屋へ強制送還となりました。その後、猛反対の両親を説得し、高校の卒業式の日から銀座へ舞い戻ってきたのです。

池田 その1週間がよほど楽しかったと。

伊藤 楽しいというよりも、好奇心旺盛な小娘にとっては、見るもの、聞くこと、出会う人、すべてが新鮮で刺激的で、あっという間の1週間でした。

初めて訪れた場所の印象というのは、最初に出会った人たちによって大きく左右されるものです。まだ少女だった私にとって、初めてのクラブ「紅い花」でいい先輩たちと出会えたことは本当に幸運でした。わたくしは二度目の上京の際、自

伊藤 昭和的ですが、気合と覚悟でしょうか。自分で選んだ道ですから、ダメになるのも自分次第ですし、成功するのも自分次第。他人と競うのではなく、一意専心、自分に負けないように頑張ろうと思いました。

「クラブ由美」をオープンしたのは1983年の4月11日でしたが、その後、2年くらいで手狭になったので店を大きくしたいと思い、父にお金の工面をお願いに行ったんです。勘当された父に頭を下げるのですから、門前払い覚悟のうえでしたが、父は「そこまでの決意があるなら死ぬ気で頑張れ。とことん突き抜けろ」と。わたしは父の言葉に励まされ、銀座で1番になるように頑張ろうと思いました。

そして2年半後の85年10月に現在のビルに移転し、お店の規模を拡大することできました。25歳のときでした。

努力、努力の35年

――銀座には無数のクラブがありますが、栄枯盛衰の激しい中で35年も続けてこられた理由は何ですか。伊藤 わたくしの場合は最初から「ママになります」と宣言していま

したから、皆さま「大した度胸だ、面白い！」と意気に感じて応援してくださいました。目標や夢を持って「銀座で一国一城の主になりたい」と真剣な思いを持つわたくしの存在は新鮮だったでしょう。

ですから、一流の方々のお話に少しでもついていけるよう、日々新聞に目を通して本を読み、自分自身を磨きました。こうして礼儀作法や立ち居振る舞いを身に付けたりしているうちに、お客様に認めていただけるようになったと思います。

池田 やはり、そういう日頃からの努力があるんですね。

伊藤 いえいえ、これくらいは当たり前のことで努力のうちに入りました。

池田 例えば、伊藤さんは毎日、髪の毛をセットして着物で接客にあたりますよね。

伊藤 はい。着物は戦国服ですから、毎日着付けをし、1時間半かけてセットしています。

池田 普通はそれを努力というんですよ(笑)。

伊藤 そうですか(笑)。わたくしは毎日が戦闘モードですから、お客様に対しても真剣に向き合っていました。もしわたくしが、お客様か



いけだ・よしお

大阪医科大学卒業。1996年大阪医科大学付属病院形成外科入局。同大学付属病院形成外科病棟医長、東海大学病院形成外科・美容外科臨床助手を経て、2000年大阪いけだクリニック開院。04年銀座いけだクリニック開院。現在は東京皮膚科・形成外科総院長の他、東海大学病院形成外科非常勤講師、一般社団法人・JAAS日本アンチエイジング外科学会理事長をつとめる

池田 わたしもまだまだ自分を磨いて、ママさんから信頼されるような人間になりたいと思います(笑)。本日はありがとうございました。

銀座は大人の社交場ですから、お店にいらしたお客様にはお洒落な服から、粋なダンディズム、を学び、いろいろな人々と接して、ご自身を磨いていただきたいと思いますし、わたしたちも僥倖ながらそのお手伝いをさせていただけたら幸せかと存じます。

東京皮膚科・形成外科銀座院

〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8
ラウンドクロス銀座 3F

TEL 03-3545-8000

HP <http://www.251901.net/>

う風になりたいなとか、あの人はダンディで素敵だなと思って、男の粋を磨く場所なんです。

わたしは思うのは、粋な人というのは自分のスタイルや生き方というのを持っていて、周りの人にもきちんと気配りができる人です。ファッションや装飾品にしても、ご自分に似合うものをご存じですし、別に高いものをお召しにならなくても品のあるものを着ていらっしゃる。一方、無粋な人は自慢げに流行の物や高級品をひけらかされるので、どちらに惹かれるかと問われれば、やはり前者の方です。

うちの店でも政財界のトップを目指す方が何人もいらつしやいます。が、トップを取れる方と取れない方の差は、ほんの少しの違いかと思われま。それは粋な人と無粋な人との違いにも似ていますが、ちよつとした立ち居振舞いから道が分かれて、ご自身でも気付かれないうちに、差をつけられてしまうのでしよう……。

池田 それは分かる気がしますね。医師の世界でもちよつとした違いで伸びるか、伸びないかが分かれてき

ますよ。

伊藤 結果的に伸びなかった人というのは、周りに対する配慮や優しさにやや欠け、利己的な方が多いように思います。自分のことしか考えられないので思わぬところから足を引っ張られることもあるでしょう。また、人に対する感謝の気持ちがな

銀座・クラブ由美

〒104-0061 東京都中央区銀座6-7-9
丸喜ビル 3F

TEL 03-3573-3485

HP <http://yumi-ito.com/>

blog <http://ameblo.jp/ginzayumimama/>

【銀座・由美ママ 男の粋は心意気】
http://asahi.com/and_M/yumimama_list.html

ら尊敬され認められている部分があると思えば、それは仕事に対して真摯であること、一日も休んだことがないという実績だと思います。

それから、わたしはお客様が、どんな方と見えて、どんな会話をされていたかなど、お名前やお顔と共にはほとんど覚えております。これは確かに記憶として残す努力です。ですから、初めての「ご来店から2〜3年後にお見えになったお客様であっても、前回の話の続きから会話をすることが出来ます。

池田 わたしも患者さんと話した

内容はできるだけ覚えておこうと心掛けていますが、特別な記憶法はありませんか。

伊藤 お客様から名刺を頂いたら、翌日にメールを出したり、お手紙を書くようにしています。その際に必ず昨日会話した内容を一言添えるのですが、こんなお話しをされていた……などと確認しながら復習し、頭の中にお名前と共にインプットしていきます。

この「記憶法」は、「覚えよう」との強い思いからですが、日々の努力なくして、35年もお店を続けるこ

とはできなかったと思います。

池田 お店の女の子でもナンバーワンになる子とそうでない子がいると思いますが、ナンバーワンになる子はどういう特徴や共通点がありますか。

伊藤 人気がある子は、やる気があって賢く、さらに美とセンスを磨いて、成長していける子です。お客様の好みに積極的に関心を持ち、覚えていただけるように一所懸命努力するので、次に見えた時も会話にスムーズに入ることが出来ますね。

池田 そういう努力が好きなんでしょうね。

伊藤 もちろん、好きだからこそでしょうが、世の中には好きだからといって努力できない人は多い。もつといえは努力すら知らない人もいます。

ですが、努力して頑張っていれば、ますますレベルアップでき、上質なお客様にも好かれるようになります。そして上級なお客様がまた素晴らしいお客様を紹介してくださるという好循環に入れるようになりますね。

—— 自分や家族がされたくない治療や手術はしないと。

池田 もちろんです。われわれは安心・安全な美容医療の普及に努めておりますので、安心して当院にお越しただけだと思います。

伊藤 銀座のクラブというのは癒しの場であり、文化的交流をするサロンでもあります。ですから、お客様が周りの方を見て、自分もあ



いとう・ゆみ

東京生まれの名古屋育ち。18歳で単身上京。19歳で「クラブ宮田」のナンバーワンに。22歳で勝新太郎の店「クラブ修」のママに抜擢される。23歳でオーナーママとして「クラブ由美」を開店。「シャンパーニュ騎士団」よりフランスの芸術文化勲章オフィシエ(将校)を女性経営者として初叙任。女優の杉本彩さんが理事長をつとめる「公益財団法人動物環境・福祉協会Eva」の理事もつとめ、動物愛護活動をライフワークとする

病院とクラブを経営しているわけですが、特別に心掛けていることはありますか。

池田 われわれは2000年に「美容感覚で通える良心的価格の美容医療を提供したい」という理念のもと、大阪で開院しました。

美容医療の世界というのは、なぜか家族や友人に対しては施術をするものではないという暗黙のルールがあるんです。それはもしも施術のトラブルが起こったら、その関係性を壊してしまう可能性があるからなんです。これはおかしい話です。

大切な家族や友人はダメだけれど、一般の患者様ならいいなどというところがあっていいわけがない。わたしたちは自分の家族や友人に対しても、自信を持って勧められる施術しか提供していません。

—— 自分や家族がされたくない治療や手術はしないと。

池田 もちろんです。われわれは安心・安全な美容医療の普及に努めておりますので、安心して当院にお越しただけだと思います。

伊藤 銀座のクラブというのは癒しの場であり、文化的交流をするサロンでもあります。ですから、お客様が周りの方を見て、自分もあ